

## イノベーション伴走支援事業(令和5年度実績報告)

多様な課題解決を目指す中小企業組合等を対象に、中央会職員がコーディネーター役として参画し伴走型支援を行いました。

今年度は、組合機能の強化・再構築のための計画づくりやビジョン策定のプロジェクト等を支援する「組合機能強化型」、組合・業界のイメージアップに向けたメディア戦略やコンテンツ作成等を支援する「組合価値向上型」、複数の組合間連携における新展開や共通課題の解決等を支援する「組合間連携型」の3つの事業型において支援しましたので成果をご紹介します。

### 組合機能強化型

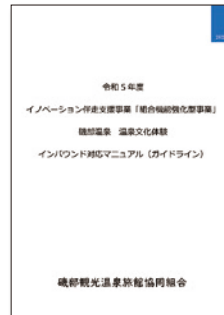
#### 磯部観光温泉旅館協同組合

##### ◆テーマ◆

インバウンド対応マニュアル(ガイドライン)作成

##### ◆事業内容◆

磯部温泉での入浴方法や当該温泉エリアならではの温泉文化体験をわかりやすく伝達する方法をまとめた接客側のインバウンド対応マニュアル(ガイドライン)を作成。



作成したインバウンド対応マニュアル(ガイドライン)

- 補助上限額：200,000円
- 補助率：10/10

#### ここがポイント

インバウンド客を呼び込む仕掛けとして、楽しく学べる温泉文化体験コースの設定を機に、接客側の組合員が活用する対応マニュアルを作成。組合員間で情報共有を図ることで、温泉地域内でサービスの質を維持し、顧客満足度の向上を目指す。

### 組合価値向上型

#### 群馬県室内装飾事業協同組合

##### ◆テーマ◆

ラジオCMを通じた群装協ならではの「深い知識、高い技術、向上心」のアピール

##### ◆事業内容◆

これまで接点の少なかった一般消費者の認知度向上及び組合未加入企業の加入促進を目的として「ラジオCM」の製作・放送を実施した。



ラジオ局のスタジオで行ったCM収録

- 補助上限額：400,000円
- 補助率：4/5

#### ここがポイント

組合員から寄せられたCM用キャッチコピーを参考にCMコンテンツを検討し、20秒のCMを3パターン作成した。また、CM放送時間は、職人が聞いていると思われる13時台を選び、一般消費者へのPRに加え、組合未加入企業の加入促進効果を狙った。

組合間連携型

群馬県醤油味噌工業協同組合  
群馬県菓子工業組合

◆テーマ◆

「味噌プリン」の共同開発

◆事業内容◆

味噌離れが進む若者をターゲットに新たな需要開拓のため味噌を使用したスイーツを共同開発。将来的には、群馬県のご当地スイーツとして商品化し、組合員の収益向上へ繋げる。

- 補助上限額：100,000円
- 補助率：10/10



開発レシピで試作したプリン(左)

委員会でプリンを試食し味の検討を行う(下)



 ここがポイント

県内高校の生徒が作成した味噌プリンのレシピを2組合が連携しブラッシュアップ。味噌の風味豊かな「大吟醸プリン」とチーズケーキのような「白みそプリン」の2種類を完成させた。また、カラメルにも味噌を使ったものを3種類用意し、2種類のプリンと3種類のカラメルで味の組み合わせが楽しめるように工夫した。

## 組合決算税務講習会

3月6日と13日の両日、高崎市・ビエント高崎において、組合決算税務講習会を開催。日新税理士法人の古知潔氏を講師に迎え、オンライン参加も可能なハイブリッド形式で実施しました。

1日目は「組合の決算手続きについて」をテーマに、はじめに、決算書作成の目的や会計の基本原則について解説。その後、作成すべき決算関係書類について科目設定の妥当性や剰余金処分(損失処理)案の考え方など、



講師の古知氏

記載における留意ポイントや注意点について具体例を挙げながら説明したうえで、各組合の実情に合わせて作成することが重要であると助言した。

2日目の「組合特有の税務と申告のチェックポイント」では、税務上の

考え方について会計処理での考え方とは異なる点を挙げ、税務の知識を持ちながら日々の経理業務を行う重要性を説いた。また、事業利用分量配当

や持分など組合特有の会計処理等についても解説。さらに、昨年10月よりスタートしたインボイス制度について、消費税の仕組みや制度概要を解説し、取り扱いの留意点や対応方法について注意を促した。



熱心に耳を傾ける受講者